

2017-1-1-15
No.994 400円

思想運動

活動家集団 思想運動

発行・小川町企画 〒113-0033 東京都文京区
本郷3の38の10さかえビル2階 ☎03-3818-
6671 FAX03-3818-3199 (郵便振替)00190-0-758235
小川町企画・関西連絡先 ☎080-4700-6461
HP <http://www.shiso-undo.jp/>
購読料:年間6,000円 半年3,000円(送料共)

トランプの勝利と激動する国際情勢を見据えて 社会主義こそが人民の未来を切り拓く

庶民の怒りの表明

最大限の利潤獲得を追求し、ウソで塗り固めて他者を出し抜き、人殺しを商売とする腐り切った資本主義が、いまなお生き延びている。
昨年十一月八日に行われた米大統領選挙では、政治家としての経歴だけでなく、行政経験もなげ、人種差別主義者で排外主義者、女性蔑視発言を繰り返して、国際協調を否定し「米国の再び偉大に」と叫ぶ、「これまでの政治家とはまったく違う」、「政治の素人」で実業家の、ドナルド・トランプが勝利した。ウォール街の金融資本、多国籍企業、軍産複合体、巨大マスコミ、さらにはみずからの出馬母体の共和党内主流派といった既得権勢力(エスタブリッシュメント)との対立を演出し、生活の苦しみと脱出口の見えない現状がクリントンの当選を予測し



ロシア十月社会主義革命一〇〇周年にむけて
ロシアで労働者階級が国家権力を奪取し、史上はじめて社会主義革命を成し遂げてから本年十一月七日で一〇〇年になる。この記念すべき年、本紙は、ロシア十月革命の歴史・今日的意義を明らかにする紙面づくりを多方面にわたって行なっていきたい(関連

記事一〇〇一画)。写真は権力獲得直後に、革命政権が発表した「平和の布告」が貼り出される様子。帝国主義国間戦争から離脱しロシアに平和をもたらすことは、新政権の最優先かつ最重要な課題であった。

変化する国際情勢

生身の人間の持つ怒り、悲しみ、絶望を甘く見ていた、ある

たが、その希望的観測は真事に外れた。権力と癒着し、ありとあらゆるヒトとモノに食い込んで膨大な情報収集し、IT技術を使えば「完全無欠」の分析・予測を行なうマスコミ、そしてそれを支える「知識人」は、先の英国のEU離脱においても大方が予想を外した。この失敗の持つ重みは、「サイレント・マジョリティ」の存在などといくら言い訳を並べようとも、限りなく大きい。
いま、アメリカ帝国主義の相対

的力の低下は明らかである。オバマにしてもトランプにしても、もはや米国は「世界の警察官」はなれない(ことを告白している。米国の二極支配の終焉のはじまりである。しかしもちろん、いまでも米国の経済力、圧倒的軍事力、資本主義的価値観のリーダーとしての影響力は、依然として強大だ。その強国の絶大な権力を持つ大統領に、フアンスト顔負けの発言を繰り返すトランプが就任するのだ。
トランプ勝利後の米中、米ロ、米欧、米中東、米アフリカ、米南米など、全世界の情勢は劇的に変化するだろう。日本のマスコミは、日米関係に大きな変化はないだろうという、またしても希望的な観測を流しているが、国際情勢の激変の中で、日米関係も当然変化する。マスコミは(これも)人民をミスリードする、大きな犯罪的役割を果たしている。
日本独占資本とその政治的代理人である安倍政権は、台頭する中国の封じ込めと、国内統治の切り札としての朝鮮脅威論を維持するために、日米同盟を「希望の同盟」などと呼んで、盛んに自画自賛している。トランプの、大統領選挙中やその後の「在日米軍駐留費の負担増」や「日本の核武装容認発言」などの「公約」をそのまま鵜呑みにすることはできないとしても、トランプはオバマ・クリントン路線との違いを出さないわけにはいかない。

新自由主義の矛盾

一九八九年から九一年のソ連・東欧社会主義体制の倒壊以降、資本のグローバル化が急進化した。新自由主義(規制緩和・構造改革・民営化)の全世界的展開は、米国の頭目とする帝国主義の一極支配を出現させた。しかしその二五年後のこんにち、世界の様相は一変した。中国・BRICS(ブラジル・

ポピュリズム現象

米大統領選挙に見られる大衆

2017年1月1・15日合併号	おもな内容
<沖縄>	詩(河津聖恵) 2面 / エッセイ(新崎盛暉) 3面
<政治>	天皇「退位」騒動をめぐる(山下勇男)・(山口正紀) 4~5面
<労働>	エッセイ(中原道子) / 臨港バス24時間スト / フジビ闘争 6面
<大衆運動>	「レイバーフェスタ2016」 / 大阪補助金裁判 7面
<文化>	小説「あるところ……」(黄英治) / 『コンビニ人間』・『ジニのパズル』 合評会報告 / [TV時評] NHK大河『真田丸』をめぐる 8~9面
<連載>	[ロシア革命100年] 『戦艦ポチョムキン』(武井昭夫) 10~11面
<文化>	文化座『命どう宝』公演を前に脚本の杉浦久幸氏に聞く 12面